

Challenger Story

未来を見つけるヒント
～先輩たちが教えてくれます～

2016



広島新卒応援ハローワーク

はじめに

全国の平成28年3月大卒等の就職内定率は97.5%となり、昨年に比べ0.6ポイント増と高水準なものとなりました。

平成27年度の大学等卒業・修了予定者を対象とする、企業の広報活動は3月1日以降に、採用・選考活動は8月1日以降にそれぞれ変更されました。

これにより、当初は採用・選考活動の開始から内定が出されるまでの間が2か月となり、平成27年度は短期決戦が予想されたところです。

しかしながら、企業側の足並みが揃わず、求人公開時期や採用選考時期にばらつき等が生じ、中小・中堅企業を中心にスムーズな人材の確保ができず、また学生側にも混乱が見られるなど、結果として企業の採用活動・学生の就職活動は長期化しました。

また、雇用環境の売り手市場が続く中であっても、依然企業の採用方針は、“質”を重んじる厳選採用が続いています。

その“質”を判断するための基準として、社会人基礎力《前に踏み出す力（アクション）、考え抜く力（シンキング）、チームで働く力（コミュニケーション）》を重視する傾向が高まっていることに加えて、就職への心構えや本気度も採用基準のひとつとしてクローズアップされています。

こうした傾向に対応するためには、みなさん自身の強みや大切にしている考えと、入社したい会社の理念や社風、具体的な仕事内容を結びつけた将来のイメージをつくりあげることが何より重要です。

しかし、このようなことは頭では理解できても、いざ就職活動に取り組もうとすると、「自分は何がやりたいのか」、「自分に向いている仕事はなにか」、「いったい何から始めたらいいのか」、「エントリー・セミナー・面接…どんな流れになっているのか」など、不安は募り、どのようにしたらよいのか悩み迷う多くの学生の姿が見られます。

就職活動では、誰もが迷ったり、悩んだりするのは、この時期こそ自分自身を見つめ直し、将来どんな生活を送りたいかを考える絶好の機会になると思います。

広島新卒応援ハローワークは、みなさんの不安の解消と一日でも早く内定を獲得していただくため、一人ひとりに応じたサポートで、毎年、多くの学生の自信と希望に満ちた笑顔に接してきました。そうした方々の就職活動におけるプロセスは決して平坦ではなく、みなさんが置かれている現状と共感できる部分が必ずあると思います。

この度、みなさんより一足早く社会人への仲間入りをした方々の汗と涙と苦悩から笑顔にいたるまでの、就職活動の実体験から「Challenger Story 2016」を作成しました。

この冊子が、みなさんの就職活動にとって、希望への道標となれば幸いです。

末筆ながら、本誌作成にご協力をいただいた方々に紙面でお礼を申し上げます。有難うございました。今後のご活躍をお祈りしております。

平成28年 7月

広島新卒応援ハローワーク 室長

目次

•MKさんの体験記(金融業界)-----	1
•Yukariさんの体験記(行政職)-----	2
•Hさんの体験記(新聞)-----	3
•Kさんの体験記(営業職)-----	4
•えりさんの体験記(小売業 総合職)-----	5
•N・Kさんの体験記(インフラ業界・総合職事務)-----	6
•企業選び、仕事選びのポイントは？-----	7
•業界・企業研究はどのようにされましたか？-----	8
•エントリーシートについて	
答えにくかった質問や印象に残った質問は？-----	9
•面接について	
答えにくかった質問や印象に残った質問は？-----	10
•グループディスカッションについて	
どんなテーマがありましたか？-----	12
担った役割、準備、コツやポイントなど-----	14
•今だから思う・・・やっておけばよかったこと-----	16
•就職活動を振り返って・・・	
書類作成、面接対策など苦労した点を教えてください。-----	18
•後輩へのアドバイス・内定のポイントなど-----	20
•ハローワークを利用して良かった点を教えてください！-----	22

M Kさんの体験記



内定先 (金融業界)

女性 現代ビジネス学部 現代ビジネス学科

◇エントリー数	約25社	◇説明会参加数	約29社
◇選考に進んだ会社	約20社	◇OB、OG訪問人数	8人
◇就職活動を意識し始めた時期	3年生	8月頃	
◇活動に向けて動き出した時期	3年生	8月頃	
◇選考が始まった時期	3年生	3月頃	
◇就職活動が終わった(内定した)時期	4年生	8月頃	

企業選択・説明会・応募先選定

仕事選びのポイントは地元である広島で働きたい、人を支える仕事がしたいこと。積極的に会社説明会に参加して直接働いている方のお話を聞きました。志望度の高い企業はOB、OG訪問をさせてもらいました。

履歴書・エントリーシート

その企業ならではのエントリーシート作成に苦労しました。エントリーシートで答えにくかった質問や印象に残った質問については

- ・異なる価値観に影響を受けた経験について(300文字)
- ・「あなたという人材」を提案して
- ・(企業名)であなたが10年後どのような社会人になっていたか(200文字)

就職活動を
振り返って

面接・グループディスカッション

早口なのでゆっくり話すことに注意しました。わからない質問をされた時、適当な事を言うのではなく正直に「わからないので次までの課題にさせてください」と言いました。

その他

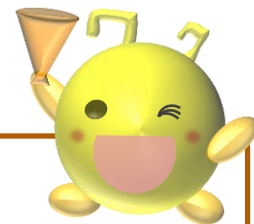
第一希望の企業研究をもっとしておけばよかったです。後、スケジュール管理をもっと上手にすればよかったと思ってます。就活解禁日にどの企業を受験するべきなのかしっかり考えるのが大事だと思いました。
"みんしゅう"という便利なものがありますが、あまり見ない方が良いと思います。
私はこれのせいで、だいぶ心を苦しめました(笑)。

広島新卒応援ハローワークを利用したきっかけや、利用して良かったこと

面接練習を丁寧にしてくださり、自分に足りないものをしっかりと教えてくれた点。そして何よりも良かったのが相談です。親身に話を聞いてくださり、不安や悩みも話しやすい環境で心がとてもとても楽になりました。

広島新卒応援ハローワークの担当者から

早くから志望を金融業界に定め、説明会やOB・OG訪問など積極的に行っていたら良かったです。面接後の相談では、その日の面接の振り返りを一緒に行い、気づきを次への課題として掲げるなど、意欲的に取り組まれていました。活動の真っ只中には、内定が出ないのでは、との不安を口にされることもありましたが、「これまで頑張ってきたことは必ず次につながる！」と伝え続ける中での内定報告でした。



Yukariさんの体験記

内定先 (行政職)

女性 法学部 法学科

◇ エントリー数	約 4 社	◇ 説明会参加数	約 8 社
◇ 選考に進んだ会社	約 4 社	◇ O B、O G 訪問人数	0 人
◇ 就職活動を意識し始めた時期	2 年生	1 2 月頃	
◇ 活動に向けて動き出した時期	3 年生	5 月頃	
◇ 選考が始まった時期	4 年生	6 月頃	
◇ 就職活動が終わった (内定した) 時期	4 年生	8 月頃	

企業選択・説明会・応募先選定

企業選び、仕事選びのポイントは、自分が将来働いている姿をイメージできるかどうか（私は〇〇に携わりたいというはっきりした意思を持つことができた）、自分の適性に合っているか、人事の方の話の内容や説明会の雰囲気から感じられる職場の風通しの良さ。

企業研究は、パンフレットを熟読する、説明会には積極的に参加する、希望する職場で働かれている大学の先輩に話を聞く。

履歴書・エントリーシート

自己分析を早めに実施しておけばよかったと思います。自分が何に向いているのか本当にしたいのは何なのか良く見極めないまま一次試験（筆記）を通過したため二次試験（面接）対策の段階でとても焦りを感じました。

本番の面接になると頭が真っ白になってしまい「とにかく何かを言わなければ」と言う焦りから考えが纏らない状態で一言目を発してしまい場の空気を凍らせた事がありました。以降は、この反省から多少時間を要しても「自分の本音」を伝えるようにしました。

就職活動を
振り返って

面接・グループディスカッション

面接については、ほぼ面接カードに沿って質問されましたが記載内容以外のエピソードを求められる事もありました。

グループディスカッションについては選んだ役割…一人の意見者として参加準備した事…事前にテーマを知らせていた為、広島県のHPでデータを確認したり県のふるさと納税額の全国的な位置づけ、そもそもの制度趣旨などを調べて友人達と3回程度練習。ポイント…根拠を述べて意見を言う事。意見をまとめることへの協力姿勢を見せる事。

その他

面接では良くも悪くも素の部分が出てしまうものだと思います。普段から物事をよく考えたり観察したり向上心を持って活動してきた人は、そうでない人と明らかに話し方や雰囲気に差が出るのだと説明会などで他の応募者と会う中で感じました。公務員試験では筆記試験が終わるとすぐに面接が始まります。私のように自分の至らなさに落ち込まずに済むように普段から素の自分を磨いてください。ただし、筆記で高得点を取るのも重要だと思います。（点数が与える印象もかなり大きなものがあります。）

広島新卒応援ハローワークを利用したきっかけや、利用して良かったこと

- 一人の担当者が継続的に相談に乗って下さったので気兼ねなく話すことができました。
- 自分が面接カードに書いた稚拙な表現を当たり障りのない表現に変換してくれました。面接練習でも自分の語彙力不足を補って伝わりやすい表現に変換してくれたのが良かったです。
- 企業の人事情報に精通された方が担当して下さったのでアドバイスに説得力があり信頼できました。関連の情報提供なども得るものがあり楽しかったです。
- 公務員専門で対策していただいたのも心強かったです。

広島新卒応援ハローワークの担当者から

元々、就活意欲の高い方で目指すべき方向性も明確でした。ESの設問に対して誠実に正面からの回答をされ好印象を持ちましたが設問の意図を汲み取る事やシナリオを描く点は苦手意識を持たれていました。具体的にエピソードを基に事例を挙げた助言を行う事で素直に受け入れ相手に伝わりやすい工夫をされたことが合格につながったのでしょう。

Hさんの体験記



内定先 (新聞)

女性 人文学部 人文社会学科

◇エントリー数	約17社	◇説明会参加数	約20社
◇選考に進んだ会社	約11社	◇OB、OG訪問人数	1人
◇就職活動を意識し始めた時期	3年生 10月頃		
◇活動に向けて動き出した時期	3年生 12月頃		
◇選考が始まった時期	3年生 3月頃		
◇就職活動が終わった(内定した)時期	4年生 9月頃		

企業選択・説明会・応募先選定

「自分のやりたいこと」という目標があったことが、企業選びの大きなポイントになったと思っています。

企業研究については、新聞社は各紙読み比べを行い、OG訪問もしました。旅行会社は実際に店舗をいくつか見てまわったり旅行パンフレットを見比べて各社の特徴をつかむようにしていました。

履歴書・エントリーシート

「あなたを一言で表すと」「あなたのキャッチフレーズ」等、一言で簡潔に表すものが答えにくかったです。また新聞社はESとともに作文があるところもあり、800字程度で具体的に入社後やりたいことを書くという作業は文字数も多く推敲に時間が必要なので少し大変でした。

就職活動を振り返って

面接・グループディスカッション

新聞社の面接においては、毎回「今日の一面で印象に残った記事」「最近気になるニュース」を聞かれました。GDで準備したこととしてはHWで何度もGDセミナーに参加しGDの雰囲気をつかんだことです。私はGDで一度も司会や発表者を担当したことはありませんが、常に同じグループのメンバーが均等に話ができるよう気を配っていました。あまり発言していない人に「〇〇さんはどうですか」等、話を振ったりしました。要はメンバーとの調和が大切だと思います。

その他

内定が出たポイントはやはり「最後まであきらめなかったこと」だと感じています。書類を書きながら面接練習しながら何度も「もうやめたい」と思いました。上手く自分の考えを表現できなかったり視野の狭い考えしかできなかった時、HWの方は新たなものの見方を提示し、私にいつもヒントを下さいました。HWの方に上手に頼りながら(頼りすぎだったかもしれませんが...)常に成長しようと努力しあきらめなかったことが結局は良い結果につながりました。就活中は「自分は一人ではない」ことを忘れず、最後まであきらめず頑張ってください!

広島新卒応援ハローワークを利用したきっかけや、利用して良かったこと

大学を休学中だった私にとって、HWの方の支援なしには就職活動を乗り切ることはできませんでした。書類作成から最後の面接の日まで私を励まし助言をして下さったおかげで「一人ではないんだ」と感じる事ができ自信を持って面接に挑むことができました。学校や家族に上手く頼れなかったり相談できないという方がいたら、是非HWで個別相談を受けて頼る場所を作って欲しいです。もちろん頑張る気持ち、やる気をみせてこそHWの方も「応援したい」と思って下さると思うので、頼りっぱなしではなく「情熱」を忘れないで下さいね。

広島新卒応援ハローワークの担当者から

内定がないことの焦燥感による手当たり次第の就活になっていて自制できない様子でした。学友等周りを気にせず何の為の就活なのか、何故新聞業界を目指すのか等、再度自身の振り返り及び今後の就活スケジュールを共同策定しました。「どういう気持ちで応募したのか」「どういう風に働きたいのか」「地方の新聞社に求められる職業能力とは何か」「適応する潜在能力をこのように活かすことができる」等々深掘した自己分析を協働作業しました。「価値観を共有できること」「困難な状況においても解決力を発揮できること」を自己PRとして認識されました。何度も面接練習、書類添削を繰り返し新聞社2社結果を出されました。本当にひた向きの努力の結果だと思います。



Kさんの体験記

内定先 (営業職)

男性 医療経営学部 医療経営学科

◇エントリー数	約20社	◇説明会参加数	約20社
◇選考に進んだ会社	約15社	◇OB、OG訪問人数	2人
◇就職活動を意識し始めた時期	4年生	3月頃	
◇活動に向けて動き出した時期	4年生	3月頃	
◇選考が始まった時期	4年生	4月頃	
◇就職活動が終わった(内定した)時期	4年生	9月頃	

企業選択・説明会・応募先選定

大学で学んだことを活かす事ができる会社を選びました。また、会社の企業理念や業務内容をしっかりと把握し、やりがいなど感じられる会社を選びました。

ハローワークなどで開催される合同説明会に参加し、興味のある会社の話を聞いて、説明会で頂いた会社パンフレットを拝見し、その会社が何を目指しているのかを調べました。

履歴書・エントリーシート

書類作成では、自分の長所・短所、自分自身のこれまで体験してきたことをたくさん長く書かなくてはならないところに苦労しました。

エントリーシートで印象に残った質問は、アルバイトで身についたこと、大学生活で頑張ったことです。

就職活動を振り返って

面接・グループディスカッション

面接では、部屋の入退室から声の大きさ・姿勢などの印象面から練習しました。

グループディスカッションで選んだ役割は、タイムキーパーです。対策としては、人の意見を聞くのも大事ですが、話の中に積極的に入りこみ、自分の考えを話すことが大切なポイントだと感じています。

その他

説明会にしっかりと参加し、面接練習や書類作成を就職活動が始まる少し前から行っておくと、本番の時に慌てず落ち着いて臨むことができると思います。就職活動が解禁される何か月前くらいから面接練習を行っている、もうちょっと受け答えがしっかりと出来たのではないかなと感じました。

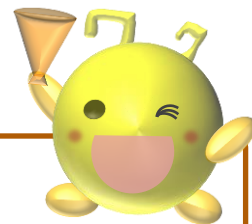
広島新卒応援ハローワークを利用したきっかけや、利用して良かったこと

面接練習もですが、私が一番良かったと思う点は、企業検索をしながら、自分に合った企業に気づかせてくれるところです。

広島新卒応援ハローワークの担当者から

大学での学びと自分の強みを是非活かしたいという軸をもち、積極的に就活を進められていました。ハローワークでは書類と面接対策を重点的に活用され、その中で最も苦労された志望動機について、意欲をしっかりと伝えられるよう書類の見直しや面接練習を繰り返し行い、自信をもって本番に臨まれ見事に内定獲得されました。Kさんが就活を素直に真面目に取り組まれる努力が結果に結びついたと思います。

えりさんの体験記



内定先 (小売業 総合職)

女性 人間科学部 心理学科

◇エントリー数	約20社	◇説明会参加数	約18社
◇選考に進んだ会社	約11社	◇OB、OG訪問人数	1人
◇就職活動を意識し始めた時期	3年生 12月頃		
◇活動に向けて動き出した時期	3年生 1月頃		
◇選考が始まった時期	4年生 3月頃		
◇就職活動が終わった(内定した)時期	4年生 6月頃		

企業選択・説明会・応募先選定

1点目は自分の能力を最大限に引き出し拡張できる、2点目は目標が明確である事です。自分の長所を活かしていただける企業を調べ選んでいきました。私は早い段階から興味のある業界や企業がありましたが、選考が始まってから業界・企業研究を早急に行なったため、事前に行えば良かったと思いました。

履歴書・エントリーシート

履歴書を鉛筆で下書きし、ボールペンで清書を行う際、ボールペンのインクで文字がつぶれた事があり書き直しが大変でした。エントリーシートで答えにくかった質問は「あなたの卒論のテーマと内容は？」という質問でテーマは決まっていたが、内容が定まっていなかったのでエントリーシートで答えにくかったです。

就職活動を
振り返って

面接・グループディスカッション

グループディスカッションで、選んだ役割は、リーダーです。準備した事はハローワークのグループディスカッション対策セミナーを受講し、セミナーで学んだことを家に帰ってもう一度フィードバックを行いました。コツとしては他の全員の意見を聞く事→皆でお題に対して考えを深めていく事が大事だと思います。責任がある役割ですが、自信を持って行ってください。

その他

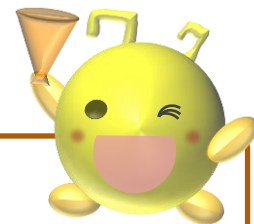
面接対策では緊張しまくりで、文章を言葉で伝えるのが大変でした。その事から面接対策を複数回にわたり行いました。「この会社で私、働きます!!」という熱い熱意があれば面接でも自然と話せ、企業(面接官)の方に対しては好評価だと思います。就活は、自分の将来の為に自分自身行動していく事が大事です!!時には就活に疲れる時もありますが、休む時はしっかり休んでまた頑張っていきましょう。努力は必ず力になります!頑張ってください!!!

広島新卒応援ハローワークを利用したきっかけや、利用して良かったこと

書類の添削、面接練習、就職相談、グループディスカッション対策といった就活に対しての支援を最後までしていただき、とても自信がつかえましたし、助かりました。第一希望の企業に決まったのは、ハローワークのおかげです。

広島新卒応援ハローワークの担当者から

働きたい意欲を伝えられる元気なタイプで前向きに就職活動に取り組みられました。はじめは企業研究不足があり、面接練習で深みに欠ける部分がありましたが、こちらからの企業研究提案も耳を傾けて積極的に取り組まれました。一生懸命に熱意をもって真面目に取り組んだ結果だと思います。今後のご活躍を期待しています。



N・Kさんの体験記

内定先 (インフラ業界・総合職事務)

女性 法学部 法律学科

◇エントリー数	約50社	◇説明会参加数	約45社
◇選考に進んだ会社	約24社	◇OB、OG訪問人数	3人
◇就職活動を意識し始めた時期	3年生	4月頃	
◇活動に向けて動き出した時期	3年生	12月頃	
◇選考が始まった時期	4年生	5月頃	
◇就職活動が終わった(内定した)時期	4年生	9月頃	

企業選択・説明会・応募先選定

県外に進学したこともあり、大好きな広島への影響のある企業への志望度が高かったです。最終的に一般事務ではなく総合職事務で働こうと思った決め手は、様々な仕事に挑戦して経験を積むことができると感じたからです。就職サイトやホームページで研究し、疑問に思ったことを説明会やOB訪問で聞くことを心掛けました。相手に自分の熱意を伝えるために何か工夫することが必要だと考え、インターシップやOB訪問・会社訪問をお願いして何うなど自分から行動し、生の声や肌で感じた情報を大切にしていました。

就職活動を
振り返って

履歴書・エントリーシート

書類作成では文字数が少ないということもあり、伝えたいことを短く的確に書くことに苦勞しました。周囲の人に添削してもらい、客観的にアドバイスを頂くとスムーズに進めることができました。

面接・グループディスカッション

面接では、話が長くなりがちで短くシンプルに答えることが苦手だったので苦勞しました。友人や家族に対策してもらったりもしましたが、経験豊富なハローワークの職員の方に対策して頂くと、とても勉強になりました。

GDの本番では特に役割につかず、話せていない人に話をふったり、話がそれていたら修正したり、意見を言ったりしました。事前にHPやインターネット、本、新聞などで業界や企業のことを調べて、業界や企業に関するテーマでも答えられるよう対策しました。たくさん発言しなくても、ディスカッション全体の流れをみても的確な発言をすれば大丈夫。

その他

自己分析をもう少し深めてやってあげれば良かったなと感じました。最初は様々な業界、職種を受けていたが、自分の適性ややりたいことをしっかり考えて、エントリーすれば負担を減らせたと思います。面接を受けた後、聞かれた質問や反省点をしっかり振り返るようにしておけば良かったなと思いました。

広島新卒応援ハローワークを利用したきっかけや、利用して良かったこと

Uターン就職ということもあり広島で就職活動をするうえで、相談できる人がいなくて不安だったので、書類・面接対策や、ちょっとした相談にも対応くださるハローワークの担当者の方のおかげで、就活中何度も励まされました。特に、求職活動中は個人での活動が多く、一人で不安になる時間が増えるので些細なことも親身に話を聞いてくださったのおかげで、一人で不安な気持ちを抱え込まず気持ちを切り替えて頑張ろうと思えるようになりました。

広島新卒応援ハローワークの担当者から

4月初め、初来所時に希望職種の相談で、事務か営業で悩まれていました。当初からハローワークの多くのセミナーに積極的に参加され応募先1社毎に真剣に取り組む、努力と前向きな姿勢を感じました。また入念な企業研究やOB訪問での情報収集等で徐々に自信を付け、8月に内定3社、うち大変競争率の高い第一希望の会社に総合職で内定を貰って、本人の強い情熱を感じさせられました。

企業選び、仕事選びのポイントは？

やりたいこと

職種は事務職、一般職を第一志望としていたので事務職の募集のある企業を重点的にチェックしました。ある程度は事業内容に共感できることも大切にしていました。

以前から新聞が好きで、また地域に根差して報道の一線で働きたいという思いがあったので、迷わず新聞業界、特に地方紙を目指していました。やはり「自分のやりたいこと」という目標があったことが、企業選びの大きなポイントになったと思っています。

将来像

- ・自分が将来働いている姿をイメージできるかどうか。
(私は〇〇に携わりたいというはっきりした意思を持つことができた)
- ・自分の適性に合っているか。
- ・人事の方の話の内容や説明会の雰囲気から感じられる職場の風通しの良さ。

自己成長

1点目は自分の能力を最大限に引き出し拡張できる、2点目は目標が明確である事です。自分の長所を活かしていける企業を調べ選んでいきました。

チャレンジ

県外の大学に進学したこともあり、大好きな広島街に影響力のある企業への志望度が高かったです。最終的に一般事務ではなく総合職事務で働こうと思った決め手は、様々な仕事に挑戦して経験を積むことができると感じたからです。

学びを活かす

大学で学んだことを活かす事ができる会社を選びました。また、会社の企業理念や業務内容をしっかりと把握し、やりがいなど感じられる会社を選びました。

大学院での研究を通して考えていきたいと思ったことを追求できることでした。私の場合は、教育の研究から人と人の関わりのあり方に興味を持つようになり、「人が住みたくなる町とは何だろう」ということが気になって最終的に市役所職員に落ち着きました。

能力を活かす

資格を活かせるところ、ここなら頑張れそうと思ったところ。
(説明会に参加して)

働く意義

就活を通して自分の軸となるものとの照らし合わせです。

地元で働けて、地元貢献ができる。

利益追求だけではなく、より広く世の中の人の役に立てる仕事か。

安定

安定している業界（フローでなく、ストック企業）であること。
物よりもサービスを売る企業を中心にエントリーをした。

条件・待遇

私が企業選びのポイントにしていたのは①勤務地②職種でした。地元で就職したいと考えていたので、なるべく地元で転勤のない事務職を業界は絞らず受けました。また、就職活動後半では、より待遇面（給与、福利厚生等）に着目して選びました。

女性が結婚・子育てをしても働き続けられる制度があるか。



自分の仕事に対する思いや、譲れない条件だけではなく、説明会参加や人事の方の話を聞くなどの活動を通して判断されていますね。自分を知り、相手を知る事で選択してみましょう。



業界・企業研究は どのようにされましたか？



基本的にはインターネットを使って行いました。会社のHPがない場合は、リクナビやマイナビ等就職サイト上の情報を集めました。あとは、会社説明会等での説明を聞いたり、配布された資料などを参考にしました。

学校やインターネットにある業界地図をコピーし企業研究は、会社案内のパンフレットや就職サイトに載っている内容を「就活ノート」にまとめて書きました。（業界研究をまとめたノート）

就職サイトやホームページで研究し、疑問に思ったことを説明会やOB訪問で聞くことを心掛けました。相手に自分の熱意を伝えるために何か工夫することが必要だと考え、インターシップやOB訪問・会社訪問をお願いして何うなど自分から行動し、生の声や肌で感じた情報を大切にしていました。



ほとんど就職活動応援サイトなどのネット情報を頼りにしていました。業界研究は書籍などでも勉強し、今後の展望なども考えるようにしました。

会社や病院のHPをチェックしたり、見学に伺ったりしました。



- ・日経業界地図を購入した。
- ・会社説明会でもらった資料を見た。
- ・両親・先輩・友人など知り合いに聞く。
- ・同業他社の比較をする。



新聞社は各紙読み比べを行い、OG訪問もしました。旅行会社は実際に店舗をいくつか見てまわったり旅行パンフレットを見比べて各社の特徴をつかむようにしていました。

四季報・OB、OG訪問・就活仲間との情報共有、インターネット。

元公務員の方が書かれたブログを偶然いくつか見つけ、すみずみまで見たことが参考になりました。加えて、志望先は私が今まで住んだことがなく、友人をきっかけに志望した市だったので、友人にお願いしてその土地を案内してもらったり、市の魅力について語り合ったりして理解を深めました。



学校のキャリアセンターへ行ったり、新卒応援ハローワークへ行ったりした。



希望する業界の他社比較やHP等から、どの内容にどう魅力を感じたのか、些細な事でも書き出すことが大切です。さらにOB・OG訪問、インターンシップ、会社訪問など情報を積極的に集め、業界の現状や将来について考察する事も必要です。



エントリーシートについて

答えにくかった質問や印象に残った質問は？



異なる価値観に影響を受けた経験について。(300文字)

「あなたという人材」を提案して。

気になるニュース。(社会・経済面から)

最近読んだ本10冊。

あだ名を教えてください。

弊社について共感できない点を一つあげよ。

自分が合わないと感じる人に対する対処法。

証明写真以外で、あなたらしさを表す写真を添付してください。



質問内容は異なりますが、

- ①どんな人柄か
- ②将来どう活躍したいと考えているのか？
- ③興味関心等を知ろうとしていますね。
自分の強み、PRとつなげて伝えることがポイント。誰かに相談するのも一つです。

10年後の当社と10年後のあなたを自由に表現して下さい。

どんな人が苦手ですか。また、そんな人が職場にいたら、どう接しますか。

これまでのあなたの人生で大切にしてきたものを図や写真などで自由に表して下さい。

当社であなたが10年後どのような社会人になっていきたいか。(200文字)

5年後、10年後どのように働いていきたいか、その為には何をしたいかを詳しく書いて下さい。

「あなたを一言で表すと」「あなたのキャッチフレーズ」等、一言で簡潔に表すものが答えにくかったです。

その会社が出店している店舗に実際に行ってみて、改善点を探しどのようにしたらよいかという質問。(悪い所が見つからず良い点ばかりだったので、書きにくかった)

作文で(800字程度)「具体的に入社後やりたいこと」を書くという作業は文字数も多く推敲に時間が必要なので少し大変でした。

「あなたの卒論のテーマと内容は？」という質問でテーマは決まっていたが、内容が定まっていなかったのでエントリーシートで答えにくかったです。

「最近興味を持った社会問題・ニュース」についての質問でした。他の質問で、自分の体験や学びから質問に答えることはやりやすかったのですが、この質問は少し悩みました。悩みはしましたが、社会問題やニュースに対して、私は何を考え、どう関わりたいかを考えることを通して、自分に対する理解が深められた気がします。

大きな空欄に「自分自身を自由に表現して下さい」や、「あなたがこれだけは伝えたいということを教えてください」という設問。具体的なテーマがない設問で何を書けばよいか分からず時間がかかった。

「何か計画をたてて行動したことがあるか、あれば記入して下さい」
「チームで活動した経験はありますか、あれば記入して下さい」
答えにくかった、というより、エントリーシートからも企業の求める人材像というのが見えてくるのだと改めて感じた質問で印象に残っています。



面接について

答えにくかった質問や印象に残った質問は？



「高校時代頑張った事、大学に入学してから学業の面で頑張った事、大学に入学してから学外の活動で頑張った事の3つを織り交ぜて自己紹介して下さい」という質問。

これからの日本におけるコーポレートガバナンスについて教えてください。

ポイント 情報収集力や知識を持ち、現状や課題まで示したい所です。もしも、わからない言葉や内容であれば、素直に確認する対応力も必要です。

「趣味や好きなことは何ですか」と聞かれ、その答えに対し、「その趣味や好きなことについて1分間語ってください」という質問には少し驚きました。私はホテルと乗り物（電車や新幹線など）が好きなのですが、面接のために宿泊していたホテルを題材に、なぜホテルや乗り物が好きなのか理由を伝えることを心がけて答えました。今になって振り返ると、自分の好きなことでも、なぜ好きなのかを伝えないと相手には分からないのだということ、この質問を通して学べたと思います。

あなたはどんな人間だとよく言われますか？

あなたを単語3つで表すと？

あなたを物に例えると何だと思いますか？

周りからなんて言われる？もしくは思われている？

キャチコピーは何？

あなたは運を持っているほうですか？

あなたは、何をしているときが一番楽しいですか？

「親友の数は？親友は君がわが社を受けることに対してどのように言っているか」という質問は予想外の質問だったので少し動揺してしまった記憶があります。

志望動機について、履歴書の志望動機欄に書いていることとほぼ同じことを答えたのに対して、「意地悪なことを言うようだけど、志望動機覚えてきているの？」ときかれ、何と答えるべきか何を意図してそのような質問をされたのか分からず焦りました。

どのような人が苦手ですか。また、そのような人が職場にいたら、どう接しますか。

今まで読んだ本や 映画で感動した作品を一つ挙げて紹介してください。

新聞社の面接においては、毎回「今日の一面で印象に残った記事」「最近気になるニュース」を聞かれました。

10年後のビジョンは？

ポイント 応募した会社で何をしたいか？ 職種でのステップアップをどう考えるか？ 具体的なプランや目標設定ができていますか？を尋ねています。

働くうえで大切なことは何だと思えますか？

「自分はこんな人間です」を伝える質問です。仕事に活かせる自分の強みはもちろん大切ですが、自分の性格や周りの人との関わり方など、両方のバランスが上手く取れる人が望まれるでしょう。自分を知ってもらうためには、まず自分自身としっかり向き合しましょう。

ポイント



面接は内容を暗記しているかを確認する場ではなく、あなたらしい語りで書類内容の補足を含め、感情の入った内容を聞きたいのです。

ポイント

面接について

答えにくかった質問や印象に残った質問は？



担当者：「他社の選考に落ちた理由は何だと思いますか？」
私：「自分の能力を採用担当者に認められなかったと思います」
担当者：「違います、ただ合わないだけです。」

「日本が現在かかえている問題を1つ挙げその問題に対して自分はどう思ったか」という質問に対し挙手制でした。日頃新聞をチェックしておく事の大事さを体感しました。

あなたが学校で学んだことの中で私が
おもしろいと思う話を教えてください。

何をおもしろいと感じるのかという自身の価値観と、相手を意識しての話題選びが出来るかをみています。学業、アルバイト、ボランティア、日常生活等を振り返りネタを探してみましょう。

最近あったおもしろい話をして下さい。

ポイント

おもしろい話を60秒してください。

「3分間クッキングを目の前で、
テレビの出演者になりきってやってください」
と言われたこと。
また、面接官からクイズを出されたこと。

もし、上司から理不尽なことで怒られたとき、
あなたはどうしますか。

仕事への姿勢や考え方を問う質問です。様々なタイプの人間が集まる会社で円滑なコミュニケーションを取るために、どうふるまう必要があるか？を考えてみましょう。

この会社にあなたが入社
することで、得られる
メリットとは何ですか？

ポイント

企業研究と自己分析、どちらもできていないと答えられない質問です。自分の強みをどう活かし、会社にどう貢献できるかを、素直に伝えましょう。



「あなたはこれまでの人生の選択をどのような基準でおこないましたか」という質問。

あなたの目の前にゴルフボールが浮かんでいます。何個浮かんでいますか？ 個数とその理由を論理的に答えて下さい。
(フェルミ推定というものらしいです。)

ポイント

データが無い中で、論理的思考を持ち、推論能力を用いて答えを導き出せるかを見ています。

なぜボランティアをしていたのか。

組織の中での活動について、人との関わり方を通して、どんな成長をしているかなどの確認です。



他の企業の志望動機。

一番答えにくかったのは「なぜ内定を辞退したのか」

想定外の質問やストレスのかかる質問もありますね。面接官は素のあなたを知りたくて質問しています。飾らず恐れずに客観的に自分を見つめ、素直に答えましょう。自分の強みやビジョンは事前に整理しておくことで落ち着いて対応できます。ハローワークでもお手伝いできますので不安を感じたら相談にいらして下さいね！



グループディスカッションについて

どんなテーマがありましたか？

フリーディスカッション型

- ・これからの大学はどう在るべきか
- ・最近食品中毒のニュースがありました
食品中毒が出た会社について、どう思いますか？
- ・ブラック企業を選ばないための3つの方法を考えてください
- ・学生と社会人の違いは何ですか？
- ・採用担当者が自分ならどんな人を採用したいか
- ・これからの〇〇業界の職員としてめざすべき像は何か
- ・10年後、携帯電話はどうなっているか、また、どうなってほしいか
- ・企業説明会をするにあたってアピールすること
- ・企業が将来もっとよくなるために自分たちにできること、また企業がやるべきことは何か
- ・「この業界についての今後の展望」ざっくりとしたテーマだった
- ・新入社員になった皆さんが、お客様に対してより良いサービスをするために何ができるかを教えてください
- ・仕事をする上で必要な3つのことは何か
- ・こんな靴があったら
- ・商店街の活性化のために支援すべきことは何か
- ・スポーツを通じた地域活性化をどの様に行えばよいか
- ・弊社で必要な3つの能力をあげよ
- ・スムーズに仕事を進めるために大切だと思う要素3つは何だと思いますか？
⇒ テーマをもとに、まず個人で3点考え理由も記述する。その後6～7人位のグループでホワイトボードを使いながらディスカッションし、最後にプレゼンをする。(メーカー)

ディベート型

- ・ふるさと納税を増やすため納税者へ地元特産品を贈ることについて賛成か反対か
- ・就職活動の解禁は早い方が良いか遅い方が良いか
- ・日本(の経済)にとって円高と円安、どちらが良いか

グループディスカッションについて

どんなテーマがありましたか？

戦略立案型

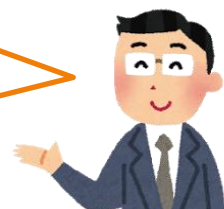
- ・商品の売り上げを上げるには、どのような工夫を店で行えばよいか？
- ・新たな商品のパッケージと広告内容を考えよ
- ・新しい商品（洋菓子）の企画を考えてください
- ・4歳～小学校低学年を対象とした大人も一緒に楽しめるようなテレビ番組の企画提案
- ・顧客からの依頼をとり入れた商品をプレゼン
- ・売上を伸ばすための売り場づくり
- ・コンビニで新商品を出すとしたら何か
- ・次の3つの製品のうち、我が社はどれを売り出すべきか（メーカー）
- ・我が社のキャッチフレーズをつけるなら何か
- ・自分が店長だったらどのようなお店（スーパー）のコンセプトにするか
集客率を上げるにはどのような取り組みを行えばよいのか
- ・旅行会社〇〇社に『あったらいいな』と思うサービス
- ・新しい旅行商品の内容と価格を考えてください
- ・旅行会社〇〇と他社（どこでもいいので）がタイアップした商品やイベントを考えてください
- ・3つのプランの中で一つを選べ
- ・JAブランドの普及について

優先順位型

- ・砂漠に取り残されたとすると誰を救助するか
- ・ディズニーランドを愛知県、石川県、徳島県であればどこに立地するべきか？



社会問題から実際の仕事を想定し、戦略を考えるテーマなど様々です。日頃から幅広い情報や知識をもつこと、自分だったらどう考えるかと常に意見をもつ習慣をつけておくといいと思います。



グループディスカッションについて

担った役割、準備、コツやポイントなど

準備したこととしてはHWで何度もGDセミナーに参加し、雰囲気をつかんだことです。私はGDで一度も司会や発表者を担当したことはありませんが、常に同じグループのメンバーが均等に話ができるよう気を配っていました。あまり発言していない人に「○○さんはどうですか」等、話を振ったりしました。要はメンバーとの調和が大切だと思います。

役割は司会をすることもあったが特に決めていなかった。しかし、常に周りと時間を気にかけて必要に応じて発言をした。皆の論点がズレているときや、沈黙があった時に論点を整理分解すると良い。

- ・リーダー以外を行うようにした。私にはリーダーはリスクが高いと思った。
- ・テーマが事前に分からないときは受ける会社の業界についての情報を見おくようにした。（具体的な根拠があると説得力が高くなる）
- ・他の人の話をしっかり聞き、討論の流れをつかむようにした。

準備した事・・・事前にテーマを知らされていた為、広島県のHPでデータを確認したり県のふるさと納税額の全国的な位置づけ、そもそもの制度趣旨などを調べて友人達と3回程度練習。
ポイント・・・根拠を述べて意見を言うこと。意見をまとめることへの協力姿勢を見せる。

選んだ役割は、リーダーです。準備した事はハローワークのグループディスカッション対策セミナーを受講し、学んだことを家に帰ってもう一度フィードバックを行いました。コツとしては他の全員の意見を聞く事→皆でお題に対して考えを深めていく事が大事だと思います。責任ある役割ですが、自信を持って行ってください。

選んだ役割は発表です。準備した事は特になのですが、やはり積極的に発言をする人や、相手の話を聞ける力が求められるので、その点には注意しておいた方が良いです。

今まで何度か練習でGDをして、どの役割についても満足できる手ごたえがなかったため、特に役割につかなかったが、周りをきちんと見て自分の意見をはっきりと言うようにしていた。他人が言った意見で良いと思ったことを上手く利用して活かすようにした。



実際にスーパーに行き、売り場を見た

- ・事前に慣れる。実践をハローワークなどを通じてしておく。
- ・ポイントは、話し過ぎず話さな過ぎず。タイムキーパーで時間をマネジメントしつつ、意見を言うことが私的におすすめです。

グループディスカッションについて

担った役割、準備、コツやポイントなど

ハローワークの対策セミナーで、グループディスカッションのセミナーがあったので、どのようなものを体験した。書記の役割は書くことに必死になって自分をアピールできないので注意した方がよい。

全体の話し合いがスムーズになるよう、**笑顔と頷くことを意識**して行った。また、自分の意見を話して終わりにするのではなく、**他の人の意見を言っている間も気を抜かないこと**。回答が質問からブレていないかを常に考えながら話し合いに参加することが大切だと思った。



選んだ役割は、タイムキーパーです。対策としては、**人の意見を聞くのも大事**ですが、**話の中に積極的に入りこみ、自分の考えを話す**ことが大切なポイントだと感じています。

選んだ役割・・・本番では特に役割につかなかった。**話せていない人に話をふったり、ディスカッションの話がそれいたら修正したり、意見を言ったり**した。

準備したこと・・・**事前にHPやインターネット、本、新聞などで業界や企業のことを調べて、業界や企業に関するテーマでも答えられるよう対策した**。コツ、ポイント・・・**たくさん発言しなくても、ディスカッション全体の流れをみて的確な発言をすれば大丈夫**。

グループディスカッションであることは当日知ったので事前準備は出来ていませんが、役割は皆が遠慮しがちな発表者をしました。

企業側からテーマをあらかじめ教えてもらうこともありました。そういう場合は、**しっかり調べて資料等を持ち込んでおく**と良いと思います。まずは、**しっかりハキハキと面接官に聞こえるよう話すのは、一番大切ではないか**と思います。聞こえなければ面接官も評価できないのだから、と教えて頂いたことがあります。



チームがより良い結論を出すために、他者の意見を尊重しながら自分の意見を主張し、いかに貢献できるかがポイント。どの役割が有利ということはありません。自分らしさが発揮できる役割で参加することが大切です。セミナー等参加して自分らしさを見つけましょう。



今だから思う… やっておけばよかったこと



本や新聞、ニュースをたくさん見ておけば良かったなと思います。例えば新聞を読むにしても何紙か読み比べてみたりニュースもTVやインターネットで見たりするなど様々な所から情報を仕入れて、多様な見方ができるようにしておくといいと思います。面接で思いがけない質問を受けたり自分の意見を求められた際、自分の中に引き出せる情報があれば その情報と自分の考えをうまく組み合わせることで動揺せず対応できるからです。



就職のこと、進路のことについて、もっと友達や先輩や先生と話しておけばよかったと思っています。研究を大学院でしたいのか、学部卒で就職してもよかったのではないかと、ずっと迷いながら大学院で過ごし、ぎりぎりのところで今回の就職活動を選びました。迷っていると気持ちが落ち着かず、何にも身が入らないので、早く誰かに相談すればよかったと思いました。



広島に絞らず、やりたいことで絞って就職活動をするべきだった。
(広島本社でも一生広島で働くことができる会社はかなり限られている)
(業界を絞ることで志望動機をつくるのが楽になる。聞かれることが似てくるので)



- ①早めの準備
- ②企業研究・業界研究
- ③人前で緊張せずに話せるようになる練習
- ④マニュアル本を少しは読む
- ⑤少しでも興味のある企業は積極的にESを提出する
- ⑥就職活動とアルバイトを並行してやっておくべき



学業を自分なりに軸を持ちながらしていくべきだった。
(学業について聞かれる機会はかなりあった)

企業研究

私は早い段階から興味のある業界や企業がありましたが、選考が始まってから業界・企業研究を早急に行ったため、事前に行えば良かったと思いました。

企業研究

第一希望の企業研究をもっとしておけば良かったです。後、スケジュール管理をもっと上手にすれば良かったと思っています。就活解禁日にはどこの企業を受験するべきなのかしっかり考えるのが大事だと思いました。

企業研究

もっと広く業界を受けたほうが良かったと感じました。

企業研究

就活が始まる前から企業を探す。
(行きたい会社とか)

企業研究

他の会社、業種との比較は、もっとしっかりしておくべきだったかと思っています。

今だから思う… やっておけばよかったこと



自己分析

自己分析、他己分析をきちんとやって自分に自信をつけること。自分一人で考えると答えが見つからないことがあるので、もっと早くに人に相談すること。

自己分析

自己分析です。早め実施しておけばよかったと思います。自分が何に向いているのか本当にしたいのは何なのか良く見極めないまま一次試験（筆記）を通過したため二次試験（面接）対策の段階でとても焦りを感じました。

自己分析

自己分析をもう少し深めてやっておけば良かったなと感じた。最初は様々な業界、職種を受けていたが、自分の適性ややりたいことをしっかり考えて、エントリーすれば負担を減らせたと思う。面接を受けた後、聞かれた質問や反省点をしっかり振り返るようにしておけば良かったなと思う。

書類対策

字をきれいに書く練習です。エントリーシートを書いていた時に、自分の字の汚さに嘆いたことが何度かありました。

書類対策

エントリーシート等の書き方などを早めに対策しておけば良かった。

SPI筆記

筆記試験の準備は就活の半年くらい前からすればよかった。就活が始まるとエントリーシートや説明会などの参加に追われて対策できなかった。筆記でかなり落ちてしまった。

SPI筆記

SPIの対策をまともにやっていたら良かった。

SPI筆記

一度テストセンターで失敗し、選考に進めなかったことがあったので、SPIやテストセンターの受験勉強は早めに行っておくべきだったと反省しました。

SPI筆記

もっと英語に力を注げばよかったと思います。

SPI筆記

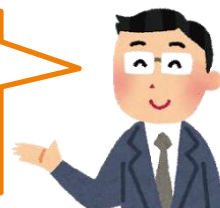
何かしらどこの企業も筆記試験があったので、もう少し努力して勉強しておけば良かった。

面接対策

少し早めの面接練習です。就職活動が解禁される何か月前くらいから面接練習を行っている、もうちょっと受け答えがしっかりと出来たのではないかなと感じました。



「企業研究や業界研究をもっと早くからしっかりやっておけば…」との声が多いですね。就活は準備とその計画が必要です。迷ったら新卒応援ハローワークにお越しください。一緒にその準備を進めていきましょう。



就職活動を振り返って・・・



書類作成、面接対策など苦労した点を教えてください。

書類 対策

その企業ならではのE S作成に苦労しました。

少し書き間違えただけで履歴書が台無しになること。

自分の長所・短所、自分自身のこれまで体験してきたことをたくさん長く書かなくてはならないところに苦労しました。

見学等に行っていない所は、どんな特徴があるか雰囲気等わからないので、志望理由を書くのに苦労した。

今まで自分が行ってきたことの概要をE Sや面接で紹介しがちですが、もっと自分の個性をアピールできるような具体的な内容にまとめたほうが効果的だということ、ハローワークで指導していただいて初めて気付きました。そのことに気付くまでは、書類で選考に落とされても原因が分からなかったと思います。

文字数が少ないということもあり、伝えたいことを短く的確に書くことに苦労しました。周囲の人に添削してもらい、客観的にアドバイスを頂くとスムーズに進めることができました。

上手く文章をまとめることができず、自己アピールとその理由が上手くつながらないことに苦労した。自己分析を一からやり直した。

始めは何を書いたらよいか分からなかった。書きまちがいが多く何度も書き直したこと。

履歴書を鉛筆で下書きし、ボールペンで清書を行う際、ボールペンのインクで文字がつぶれた事があり書き直しが大変でした。

どうしても長くなってしまい、短くまとめるのに手こずりました。他の方に一度見てもらうというのは必要だと感じました。自己PRなどに関しても、他の方に話を聞いてもらったり、一度作成した書類を見てもらうことで、自分の新たな長所やPRポイントに気づききっかけにもなりました。

日頃から新聞も本も読まないのにE Sで聞かれたので、2週間弱で読みこむことが大変だった。

志望動機が思いつかず、最後まで足を引っ張られた。

書類作成とSPIは面接に進めるかを決める段階なのでしっかり準備しておいたほうが良い。常に少しずつ修正して、より良いものにしていくことが大切です。

自己分析に時間を少しかけすぎた点。

早めの企業研究・業界研究が大事だと思います。

自分がどういう人なのか、将来どういうことをしたいのかをすぐに想像できなかったため、字におこしたり、うまく説明できなかったこと。

書類作成でも、面接対策でもまとめて言えば、自分がやりたい仕事や業界などを早く見つけないといけないと思いました。

やるのがかなり多い(テスト対策、面接対策、説明会、自己PR、志望動機づくり・・・)ので自分が何をすれば分からなくなることがあった。

自分の今までやってきたことに意味づけをすることです。自信を持てるエピソードがあってもなくても、思うように文章を書けなかったり話せなかったり、自分を大きく見せようとしていないか自分を疑ってしまったときはつらかったです。それでも、自分のやってきたことや興味関心をつなげることができたときは、とても大きな自信になりました。

他



企業は書類と面接で総合評価し採否を決定します。この書類内容からその人の「顔」がうかがえるか、つまりその人の人物がイメージできるか、文章による面接だと言えます。単なる過去の活動の記録であったり表面的な言葉だけでは相手に自分を伝えることはできません。まずは字数や行数に拘らず、具体的に過去を振り返り「何時、何を、どのように、どれくらい、成果や学び」に沿って書いてみるのが重要です。



就職活動を振り返って・・・

書類作成、面接対策など苦労した点を教えてください。

面接対策

緊張してしまい、面接の際に平常心を保てなかった。

部屋の入退室から声の大きさ・姿勢などの印象面から練習しました。

相手にどのように分かりやすく話をする事が出来るか。

あまり練習していなかったため、されるであろう質問の答えを用意しておらず、その場でなんとか出来るだろうと行っていたので、答えられず苦労した。

面接対策に関しては予想していない質問がきたときは、大変でした。

話が長くなりがちで短くシンプルに答えることが苦手だったので苦労しました。友人や家族に対策してもらったりもしましたが、経験豊富なハローワークの職員の方に対策していただくと、とても勉強になりました。

質問の回答を準備し覚えて臨んだものの、棒読みになってしまい上手くいきませんでした。途中で回答を箇条書きにし、伝えたいポイントのみを覚えて、本番でそれをつなげて話す様に工夫しました。

話しているうちに何が言いたいのか分からなくなることが多かった。
また自信のない回答をする時、自然と目線が下がってしまっていたため、どんな回答をしても笑顔で自信があるように答えることを意識した。
簡潔に答える癖をつけるようにした。
事前にどんな質問がくるかを念入りに調べた。



緊張しまくりで、文章を言葉で伝えるのが大変でした。
その事から面接対策を複数回にわたり行いました。

初めの方の面接ではかなり緊張して上手く話すことが出来なかった点。

本番の面接になると頭が真っ白になってしまい「とにかく何かを言わなければ」という焦りから考えが纏らない状態で一言目を発してしまい、場の空気を凍らせた事がありました。以降は、この反省から多少時間を要しても「自分の本音」を伝えるようにしました。

一番苦労したのは敬語の使い方です。特に「する」と「やる」の使い方を間違えることが多く、歯科医院の面接では一般の会社ばかり受けていたため「御社」と言いがちでした。

一番苦労したことは内定がもらえるだろうかという不安を払拭し、就職活動に最後まで集中することでした。内定が欲しいあまりに手当たり次第に面接を受けても気持ちだけ焦るばかりでした。「自分がやりたいことは何か」「会社に入って何をしたいか」を考え直し軸を確立することで書類作成や面接の際もぶれずに自分の思いを伝えることができたと思います。

もちろん不安な気持ちは100%ぬぐいきれないので、そんな時は気分転換に友達と遊んだりHWの人に話を聞いてもらうなど上手にコントロールすることが大切だなと感じます。



企業はこの会社で活躍できるか、その素質があるかを見極める為に面接を行います。会った時の印象や学生生活の話、話す表情から

●人柄や基礎能力 ●ビジネス能力 ●志望意欲やキャリアデザイン等が備わっているのかを確認していきます。

まずは、今までの自分を振り返りしっかりと自己分析に取り組み、自然体で「あなた」を伝えられる様に対策を始めましょう。

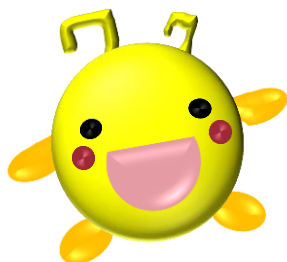


後輩へのアドバイス・内定のポイントなど

内定を頂いた会社の方に言われたのですが、何でも良いので、たくさん質問を準備していくことです。メモをスーツのポケットに入れて、質疑応答のときに活用して下さい。その時にはメモを取り出してもOKだそうです。

GDも面接も質問したことに対して適切な答えができていなかったけど、「それが良かった」と先日面接官に会った際に言っていました。何が理由で受かるかはわかりません。あきらめず挑戦してください。

就職活動は大変な事も多いですが、決して一人で悩みを抱え込まないで、信頼できる方達に相談してほしいです。また、面接においてはどんな質問が来ても落ち着いて答えられるように準備を徹底的にしておく必要があります。応援しております。



内定が出たポイントは、受ける企業に対し「第一志望」とははっきり言えたことかと思っています。落ち続け不安なことが多いでしょうが、自分を最後まで信じ堂々とやり抜くことが大切です。がんばった分、結果が出るとはいえませんが、がんばり続けると必ず納得のいく結果が出ると思います。息抜きを大切に身体に気をつけて就活して下さい。

会社でやりたいことを自分の過去とつなげて話すことができると反応が良いことが多かったので、説明ができる会社を受けるとよいと思います。

自己PR、志望動機はいろんな人に見てもらい、完成度を高めるとよいと思います。

自分が、どういう想いを持っているか何がしたいかを自分の言葉で相手に伝えることが大事だと思います。あとは、とにかく笑顔!!!が大事です!

基礎学力が弱くても、面接で頑張ったらなんとかなる会社はたくさんあると思います。身の丈に合った仕事を選ぶ。

その会社に行きたいという気持ちがあれば面接で伝わるのではないかとと思うので素直な気持ちで取り組むことが重要だと感じました。

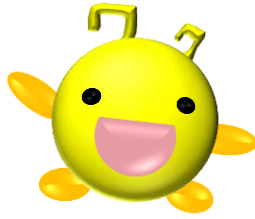


とにかく、積極的に動いて、自分に自信をつけることが大切だと思います。また、面接やGD等もよほど上手い人でない限り、場数を踏むことが必要だと感じました。選考中も周りの人を観察して、良いなと思った部分は取り入れるようにしたらいいと思います。就活は大変ですが、自分を高めることのできるチャンスでもあるので、頑張ってください。

最終で落ちることが非常に多く、最後はさらなる企業研究と熱意が必要だと痛感しました!強い気持ちで周りの状況に捉われず、自分の就活をやりきってください!

早いうちから準備しておいた方がいいと思います。笑顔でいけば大丈夫です。

後輩へのアドバイス・内定のポイントなど



自分に正直に、自分のこれまでの人生もこれからの人生にも自信を持てるように、そして、後で振り返ったときに自分にも周りの人にも感謝できるくらい、一生懸命になれる、そんな充実した就職活動にしてほしいなと思っています。

- ・第一志望群は早めに決めておくべきだと思います。私は早めに決めたのでスムーズに就職活動をする事ができました。
- ・面接では笑顔ではっきり自分の意志を言うようにしておくべきです。

私は、内定が出る前に実は一度落ちています。欠員が出たのでこちらで働いてほしいと言われ、無事内定をいただきました。ポイントかどうかはわかりませんが、最後の質問の時に働きたいという意思を私なりに伝え、アピールしたことが内定をいただいた理由ではないかと感じています。

面接で、自分が伝えたいこと、会社や病院が求めていることに対して適切かつ分かりやすく、伝わりやすいアピールをすれば良いと思います。

自分の目指したい仕事を考えること面接の時は別人に作るのではなく、真実の自分を見せれば良いと思う。就活は辛いのがよくわかるけど、最後まで諦めずに頑張ること。やればできる。

何回受けても結果がダメだったとしても、諦めず頑張れば、最後は自分に良い結果としてかえてくるので、諦めないことが大切です。緊張すると思うけど、笑顔を心がければ相手にも伝わると思うので、笑顔はとて重要だと思います。

エントリーシートは必ず信頼できる方に添削してもらうことです。

また用意してこなかったような質問にも即興で答えられる力をつけるために、面接のリハーサルも緊張感のある空間で行うことが大切だと感じます。

書類作成、面接対策など、他の方に意見を頂くというのはとても参考になります。大学のキャリアセンター、新卒応援ハローワーク等どんな有効活用していくと良いと思います。周囲の人が内定をとりはじめても全然とれないなど焦ったり不安になることもあると思いますが、失敗を一つ一つ直して自分の力にしていくことで、内定につながっていくと思います。他の人と比較せず、自分のペースでがんばってください。

正直に自分の気持ちを伝える事です。

面接ではよくも悪くも素の部分が出てしまうものだと思います。普段から物事をよく考えたり観察したり向上心を持って活動してきた人は、そうでない人と明らかに話し方や雰囲気や差が出るのだと説明会などで他の応募者と会う中で感じました。公務員試験では筆記試験が終わるとすぐに面接が始まります。私のように自分の至らなさに落ち込まずに済むように普段から素の自分を磨いてください。ただし、筆記で高得点を取るのも重要だと思います。(点数が与える印象もかなり大きなものがあります)

100人の就活生がいれば100通りの就活があります。就活に正解はないし誰かの真似をする必要もありません。就活は自分と向き合い、自分自身を大きく成長させる良い機会です。これまでの自分を振り返り、今の自分の良さに気づき、自信を持って自分をアピールしましょう。辛い時や迷った時にはぜひハローワークに相談に来てください。諦めずに一緒に頑張りましょう。



ハローワークを利用して良かった点を教えて下さい！



ハローワークを利用するまで、私は就職のことに不安は持つものの、何も動きませんでした。ですが、実際に利用した時に、担当の方がとても丁寧に対応して下さい、教えて下さったため、不安を感じていた就活もスムーズに進めることができました。今の自分があるのは、ハローワークのおかげだと思っています。今はまだないですが、もし転職することがあれば、是非利用したいと考えています。



業界の事情など詳しく教えていただいたので、会社選びに役立った。



「自己PR作成ゼミ」に参加させて頂き、そこで要点を掴み担当者さんに添削して頂いたことで、自信を持ってPRすることができるようになった点。親身なって頂いてありがたかった。



情報を集めやすかったこと。面接のポイントや不足点を教えてもらったこと。書類作成を指導してもらったこと。



書類の文章を考える初期の段階で利用しました。何も知らないところで様々なことを教えていただき非常に参考になりました。



書類の作成時にアドバイスを頂いたこと。気になる求人票を相談できたこと。



- ・面接やGDの体験セミナーがあったので、そこで大まかな流れを学ぶことができた。
- ・添削をしてもらうことができたので、自己PRなどを見つめ直すことができた。



一人の職員さんにきっちり担当していただけて、こまめに電話も下さった事。無料のセミナーがあり、それもかなり参考になったことです。



大学ごとに担当者がつき、毎回同じ担当者だったため大学のキャリアセンターに比べて相談しやすかったこと。また、面接やGDのゼミは実際に体験しながらコツを学ぶことができるため、よい練習にもなったし、自分に自信をつけることができた。



E S ・ G D ・ 面接の全てを助けてもらい、もし利用してなかったら内定はいただけなかったと思う。就活で意識すべきポイントが分かった。



面接練習は受けてみるべきです。他の会社で出た答えにくい質問に対する答えを見つけられます。



自己PRづくりに悩んでいた時、自分があの時どう思ってどう行動に移したのかなど、こまかく聞いて下さり、それを基に作成すればよいとアドバイスを下さった点。



大学以外の場所で知り合いがいなかったのに、安心して自分をさらけ出すことができ、その経験があったおかげで、県外での就職活動で萎縮せずに行動することができました。



- ・大学にはない求人がある事。
- ・ていねいに話を聞いていただける。



- ・就職がなかなか決まらず次に受ける所もない状況になっていた時、担当の方に相談しに行き、少し不安な気持ちがなくなり、頑張ろうと思えたので利用して良かった。
- ・グループディスカッションの対策セミナーにも参加して、色々な人がいるのだなと勉強になった。



就職活動で辛い時、悩みを親身になって聞いてくださった事です。本当にありがとうございました。



志望動機がなかなか書けなくて相談したら、もっとこうしたらいいと丁寧に教えて下さったので、スラスラ書けました。



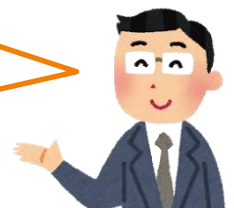
求人検索で、就活サイトなどにはない求人を探ることができたことです。募集人数が少ない企業、中小企業など多くを見つけられました。



毎回同じ方に指導していただける制度は安心感があり、ありがたかったです。面接練習は専用の部屋で模擬的に行っていた点や、就活を基礎から学べるセミナーの企画も利用しやすく、良かったです。



「どこから活動を始めたらいいか分からない」「自分のやり方でいいの不安」「頑張っているのにうまくいかない」など、どんなことでも構いません。気軽に相談して下さい。ジョブサポーターは利用されている皆さんが希望に叶う仕事に就き、幸せになっていただく事を願っています。



広島 新卒応援 ハローワーク

大学・短大・高専・専修学校など
◆新規卒業見込者の方
◆既卒3年以内の方



さまざまな支援であなたの就職をサポートします!!

自分を 知る

- 職業適性検査の実施!
(VPI・GATB・レディネス
キャリアインサイト
OHBYカード)
- 相談しながら自己分析



相談

- どんな不安も相談!
- 個別支援プログラムで、
あなたのペースで個別に
計画的な 就職支援もできます!



情報を 集める

- 全国各地の求人情報の検索!
- 求人選び～情報提供!
- 事業所セミナー開催!



応募

- 職業紹介
- 合同就職面接会開催!
- 職種別面接会・サポート選考会開催!

準備・ トレーニング

- 書類対策・面接対策・マナー対策
グループディスカッション対策
のセミナー随時開催!
- 個別に書類作成のお手伝い!
- ES・履歴書・職務経歴書・小論文
等の添削!
- 面接のトレーニング!



ジョブサポーターにご相談ください!

「どこから活動を始めていいかわからない」
「自分のやり方でいいのか不安」
「頑張っているのにうまくいかない」など、
どんなことでも構いません。
ジョブサポーターがあなたの就職活動を
お手伝いしますので、気軽に相談してください。

広島新卒応援ハローワーク

〒730-0011 広島市中区基町12-8 宝ビル6F

TEL 082-224-1120 FAX 082-225-0381

- 利用時間 月～金 9時30分～18時00分
- 休日 土・日・祝日・年末年始

ホームページ

*セミナー情報、面接会
情報をGet!



Facebook

*就活のヒントを
Get!



大卒等就職情報 WEB提供サービス

*全国情報をGet!

